

[特別賞]横浜ビジネスパーク

YOKOHAMA BUSINESS PARK

所在地／神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134

建築主／野村不動産株式会社

株式会社野村総合研究所

設計者／野村不動産株式会社

株式会社大林組

株式会社山下設計

施工者／株式会社大林組

株式会社熊谷組

株式会社フジタ

東急建設株式会社

株式会社銭高組

野村建設工業株式会社

竣工／1991年3月15日

Location／Yokohama City, Kanagawa Prefecture

Owners／Nomura Real Estate Development Co., Ltd.

Nomura Research Institute, Ltd.

Architects／Nomura Real Estate Development Co., Ltd.

Obayashi Corporation

Yamashita Sekkei, Inc.

Contractors／Obayashi Corporation

Kumagai-Gumi Co., Ltd.

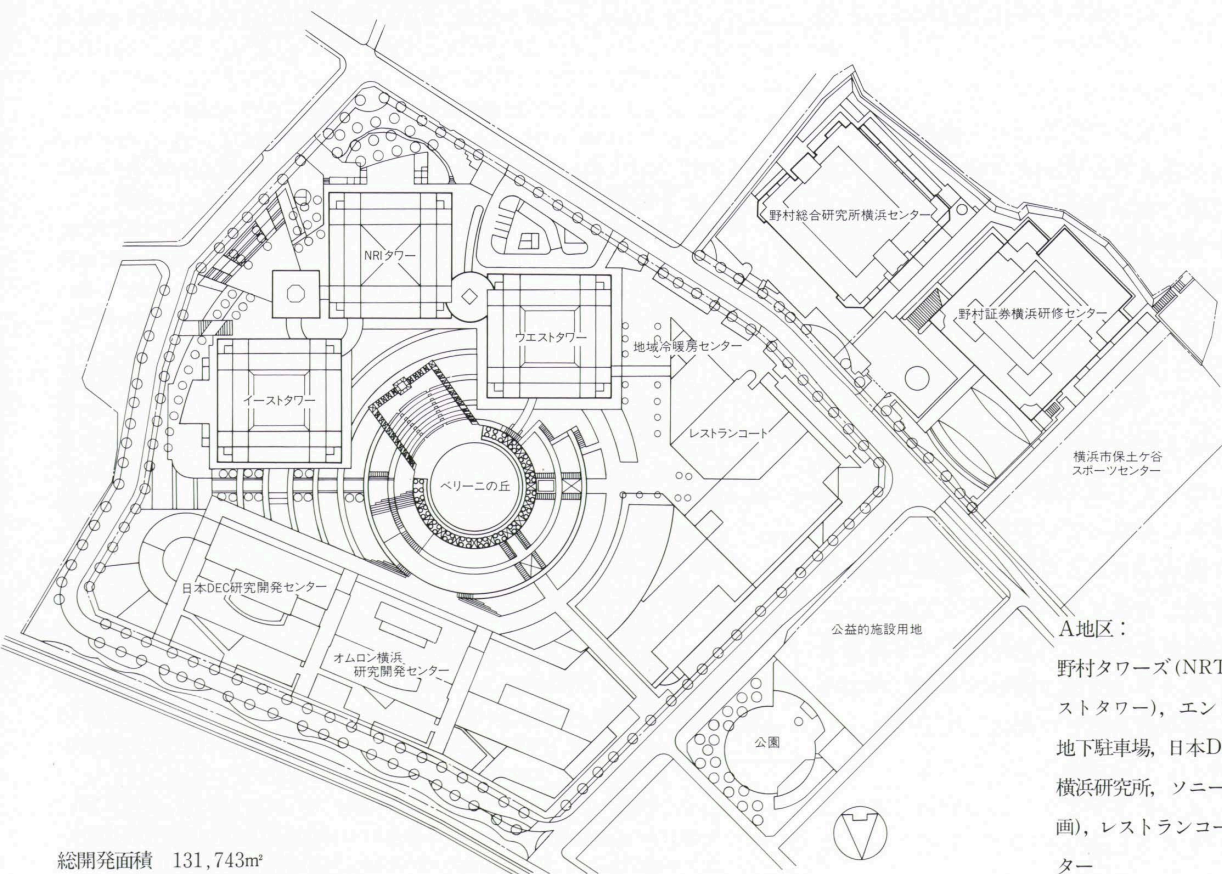
Fujita Corporation

Tokyu Construction Co., Ltd.

The Zenitaka Corporation

Nomura Construction Industrial Co., Ltd.

Completion Date／March, 1991



総開発面積 131,743㎡

業務用地A面積 54,099㎡

配置図 縮尺 1/3,000

業務用地B面積 16,957㎡

A地区：

野村タワーズ（NRTタワー、ウエストタワー、イーストタワー）、エントランスホール・ベリーニの丘、地下駐車場、日本DEC研究開発センター、オムロン横浜研究所、ソニー研究所（建設中）、ホテル棟（計画）、レストランコートプレッツォ、地域冷暖房センター

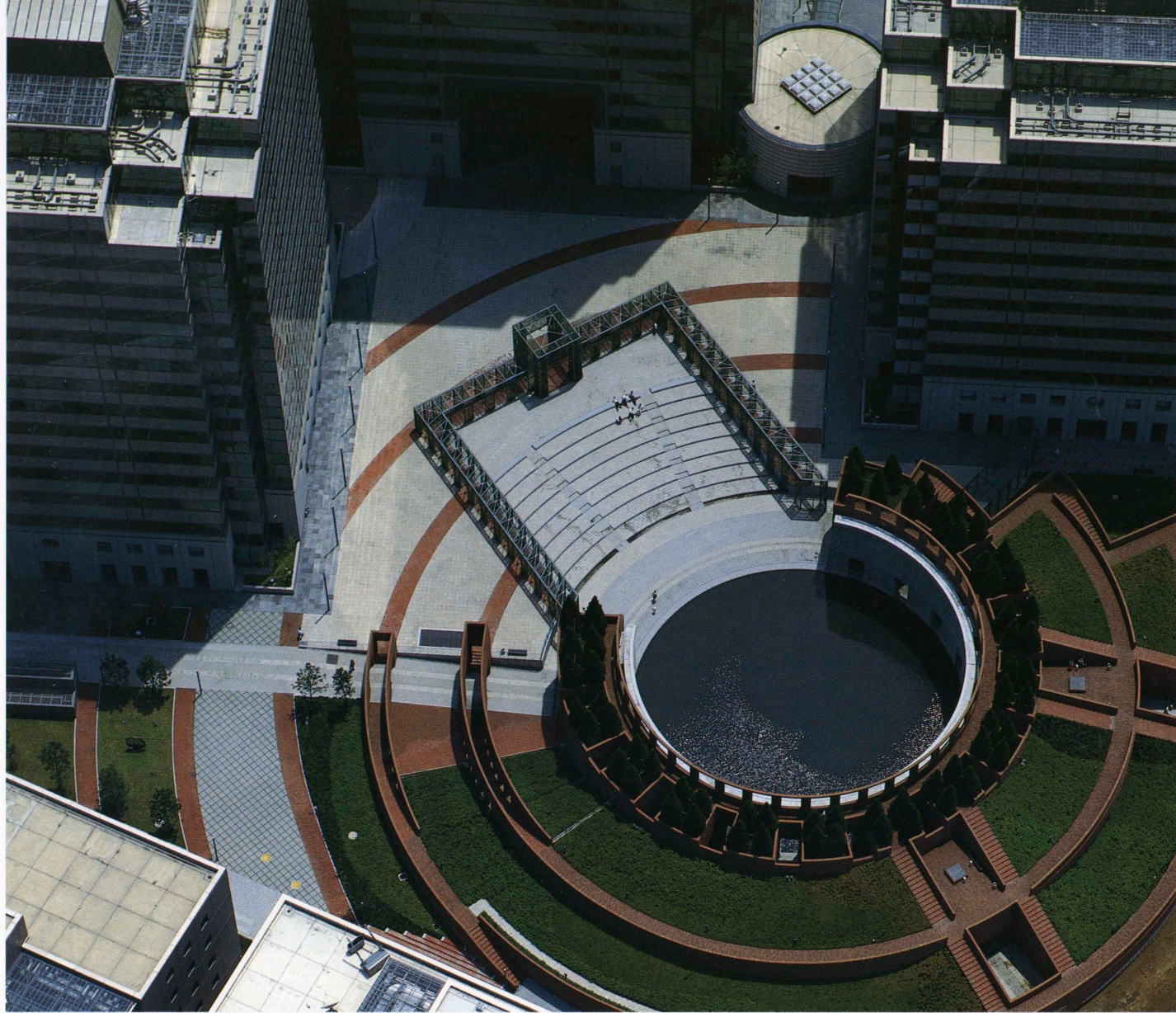
B地区：野村総合研究所横浜センター、野村証券横浜研修センター



ベリーニの丘と野村タワーズ、中央がNRIタワー Bellini Hill and Nomura Towers.



航空写真 ベリーニの丘を中心に3棟の野村タワーが並ぶ Aerial view.



ペリーニの丘, 中央に水のホール Bellini Hill.



ウエストエントランス West entrance.



NRIタワー光の庭 Hall of light, NRI Tower.



ウエストタワー彫刻のホール Sculpture hall, West Tower.



野村証券横浜研修センター Nomura Securities Yokohama Learning Center.

◆野村タワーズ／NRIタワー

建築概要

建築面積 6,039㎡

延床面積 99,901㎡

構造 地上：鉄骨造 地下：鉄筋コンクリート造

規模 地下2階 地上21階 塔屋1階

工期 1988年1月～1989年12月

仕上げ概要

外部仕上げ

屋根／アスファルト防水コンクリート押え 外壁／
花崗岩本磨き PC版打込み 開口部／アルミ押出
型材電解着色＋熱線反射ガラス

設備概要

空調 方式／基準階ベリメータ部：全空気方式 イ
ンテリア部：分散式ターミナル空調方式 低層部特
殊階：各系統ごとのハンドリング方式 熱源／地域
冷暖房センターより熱源受入れ 最大使用容量：
4,000RT

衛生 給水／市水道より2系統(上水・雑用水)受入
れ 高置水槽重力式給水および低層加圧式給水 給
湯／湯沸室：蒸気湯沸器による個別方式 洗面所・
地下部：中央式

電気 受電方式／66V 2回線ループ受電 設備容

量／トランス容量12,000kVA 契約電力：6,500

kW 予備電源／自家用発電機2,500kVA

防災 消火／スプリンクラー 泡消火 ハロン消火

連結送水管 屋内消火栓

◆野村タワーズ／ウエストタワー

建築概要

建築面積 2,380㎡

延床面積 32,160㎡

構造 地上：鉄骨造 地下：鉄筋コンクリート造

規模 地下2階 地上12階 塔屋1階

工期 1988年1月～1989年12月

◆野村タワーズ／イーストタワー

建築概要

建築面積 2,337㎡

延床面積 36,628㎡

構造 地上：鉄骨造 地下：鉄筋コンクリート造

規模 地下2階 地上15階 塔屋1階

工期 1988年1月～1989年12月

エントランスホール・ペリーニの丘

建築概要

建築面積 1,392㎡

延床面積 1,930㎡

構造 鉄骨造 鉄筋コンクリート造

工期 1988年1月～1989年12月

仕上げ概要

外部仕上げ

屋根／アスファルト防水コンクリート押さえ アス
ファルト防水コンクリート押さえの上ブリック貼
壁／コンクリート打放しの上アクリル系吹付タイル

大理石水磨き 花崗岩J&P 広場床：インター
ロック敷込み

内部仕上げ

天井／塩ビ鋼板GRC版の上アクリル樹脂吹付塗装
壁／大理石水磨き 花崗岩J&P コンクリート打
放しの上アクリル樹脂吹付塗装 床／大理石水磨き
インターロック敷込み

◆野村証券横浜研修センター

建築概要

建築面積 4,918㎡

延床面積 31,843㎡

構造 地上：鉄骨鉄筋コンクリート造

工期 1989年7月～1991年3月

選評

REVIEW

近年、郊外型再開発——豊かなオープンスペースをもち、
周辺の住宅地と共存できる業務拠点づくりが全国各地、特に
大都市周辺に多く見られるに至った。脱都心型のこの種の開
発は都心でない業務環境としての魅力をもち、今後さらに増
えるものと考ええる。

「横浜ビジネスパーク」は、横浜駅から相模鉄道で10分弱、
天王町から徒歩5分の所に位置する開発総面積13.1haの大
規模民間再開発計画であり、将来建設を予定しているホテル
および研究棟を残しているものの、3棟のオフィス棟の他、
研究開発センター、研修センター、商業施設などが一体とな
った複合業務拠点である。

計画の立案に当たっては、事業者は横浜市と協議を重ね、
都市拠点開発緊急促進事業の全国第1号として認定を受けて、
この事業を実現した。

周辺に住宅地が隣接するために、この計画は、近隣との調
和に腐心しており、日影を敷地外に落とすことなく、周辺に
対して圧迫感のないように建物配置を考えている。

一方、敷地中央のオープンスペースや、外周道路沿いのス
ペースは、水や緑や彫刻によってたくみな空間構成がされて
おり、建物の利用者のみならず、周辺の人たちの憩いの場に
なっている。特に敷地中央に求心状に設けられた「ペリーニの
丘(設計マリオ・ペリーニ)」、さらにはこれと連続して計画され
た3棟のオフィスタワーの1階の扱いは、デザイン的にも優
れており、事業者の公共性についての理解の深さを示すもの
である。

高層棟とオープンスペースから構成される多くの類似プロ
ジェクトにみられる単調な構成に比較して、3棟のオフィ
スの足元とオフィスに囲まれた広場が個性的で魅力ある空間を
つくっているところが、この計画のすぐれた点である。

この計画には、多くの施設があり、研究開発センターやオ
フィス棟のようにインテリジェント化されたオフィス空間が
主体となっている。したがって、個別には設備グレードが高
く、高度のオフィス機能が発揮される空間がつけられている
が、加えて、施設全体にわたって広域ビル群管理システム、
地域冷暖房システム、防災・消火システムのネットワークが組
み込まれている点も注目に値する。

透明感のあるハーフミラーガラスと金属パネルで構成され
るタワーの外壁面はセットバックにより、角が削られていき、
全体として、周辺になじむ印象の強いものである。行政との
パートナーシップを良好に保ちながら、建築主・設計者・施工
者が一体となって優れたオフィス環境の実現に向けて努力し、
実現した点は評価に値するものである。

藤木忠善 TADAYOSHI FUJIKI

小倉善明 YOSHIAKI OGURA

福士勝夫 KATSUO FUKUSHI

In recent years, all over Japan and especially in the outlying
districts of big cities, the tendency to sponsor suburban
redevelopment for business locations near residential areas
has gained impetus. Since such regions provide much more
attractive business environments than are available in
urban centers, the movement out of towns is likely to con-
tinue in the years to come.

Yokohama Business Park is a five-minute walk from
Tenno-cho, less than ten minutes by the Sagami Railway
from Yokohama Station. In addition to the hotel and
research center scheduled for the future, this large-scale
(13.1 hectares) private redevelopment plan includes three
office buildings, a research-and-development center, a
training center, and commercial facilities in an integrated
business complex.

When the proposal first arose, the businessmen involved
held repeated meetings with Yokohama municipal authori-
ties before they obtained official authorization for the first
all-national Urgent Urban Base Redevelopment Promo-
tional Undertaking.

Because of the residential nature of the neighborhood,
the greatest pains were taken to harmonize the project with
the setting by avoiding oppressiveness and sunlight restric-
tion to off-site areas. Skillful use of greenery, water, and
sculpture in the central open space and the peripheral road-
side spaces contributes to the creation of attractive resting
zones for building users and local residents alike. Such out-
standingly well designed regions as Bernini Hill (planned by
Mario Bernini) and first-floor open zones in the three office
buildings centripetally arranged in the center of the site
testify to the owners' deep understanding of the nature of
public spaces.

Similar projects composed of open spaces and high-rise
buildings are often monotonous. It is one of the excellencies
of this project, however, that the three office towers and the
adjacent plazas are appealingly individualized.

The major facilities—like the research-and-development
center and the office towers—are intensely computerized
buildings individually outfitted with high-grade equipment
enabling them to function in a sophisticated fashion. But
regional building control, regional heating and air condi-
tioning, and networks of systems for fire- and disaster-pre-
vention too play a part in the overall complex. Recessing the
tower curtain walls (half-mirror and metal plates) and
truncating corners help adapt the buildings to their sur-
roundings. The way in which clients, designers, and con-
tractors cooperated as a team and worked in partnership
with local authorities to complete this superb complex
deserves respect.